

歯車シンポジウム『歯車技術の現状と新しい展開』（案）

主催：中部歯車懇話会，共催：(公社)精密工学会東海支部 / (一社)日本歯車工業会 / 中部生産加工技術振興会，協賛：愛知工研協会

自動車分野ではEV化の流れに拍車がかかり、歯車の展望が見えにくくなっています。一方、AI・IoT技術が注目されている中、元々歯車が得意とした複雑でかつロスのない駆動機構は、AI・IoT技術を確立する上で、そのニーズが大きくなっています。

今回は、自動車の歯車技術の現状と将来展望に関して、第1線でご活躍のお二人の講師をお招きし、またロボット等への利用が期待されるハーモニックドライブおよび全方向に駆動できる新しい駆動歯車について、講師をお招きします。

自社のさらなる歯車技術の発展のために多数のご参加をお待ちしておりますとともに活発なディスカッションを期待します。

中部歯車懇話会・会長 鈴木 義友

記

1. 日 時：平成31年 2月5日(火) 9時50分～16時30分

2. 会 場：名古屋市工業研究所 管理棟 3F 第一会議室（名古屋市熱田区六番三丁目4-41）
【地下鉄名港線「六番町」駅下車 3番出口より南へ約100m】

3. 次 第（9:50 開会）

10:00～11:00 『自動車歯車の現状と将来展望』仮

豊田中央研究所株式会社

青山 隆之 氏

11:10～12:40 『トランスミッション及び電動パワートレインの最新動向』

新日本特機株式会社 フェロー

柴山 尚士 氏

動力伝達系で数多くの新技術を生み出しているドイツの動向を定期的に把握して共有化しておくことが、本会としても重要かと思えます。そのような観点での、我々を取り巻く外界情報として、ここ1～2年のCTIシンポジウムでの技術開発の傾向、ホットな重要トピックスを紹介します。

13:50～15:00 『ハーモニックドライブのロボットへの適用』仮

株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズ 技術本部技術部長 木野 学 氏

15:10～16:20 『自由曲面に対応した全方向駆動歯車の開発』仮

山形大学 大学院理工学研究科 准教授

多田隈 理一郎 氏

4. 定員 80名

5. 参加費：◆会員企業(共催, 協賛団体会員も本会会員に準じます) 15,000円/名(資料代, 昼食代を含む)
◆会員企業で2人目からは, 8,000円/名(例 3名参加では 15,000+8,000+8,000=31,000円)
◆非会員企業(個人も含む) 20,000円/名(資料代, 昼食代を含む)
◆学生(受付で学生証提示) 5,000円/名(資料代, 昼食代を含む)

6. 資料:資料のみの販売もします。 会員企業 3,000円/冊 非会員企業 5,000円/冊 学生 2,000円/冊

7. 申込み方法:平成31年1月29日(火)までに参加費を銀行振込みして下さい。併せて、「歯車シンポジウム申込み」と題記し, 企業(又は学校)名, 所在地, 参加者名, 所属, 電話番号, 所属学・協会名を記入しFAXして下さい。(申込み書の様式はありません。申込みFAX番号 052(661)0158)

8. 振込先:三菱東京UFJ銀行 六番町支店 口座番号・普通 1055212 中部歯車懇話会

9. 問合わせ先:名古屋市工業研究所内 中部歯車懇話会(名古屋市熱田区六番三丁目4-41)

児島 TEL:052(654)9941, E-mail: kojima.sumito@nmiri.city.nagoya.jp